

令和 3年 6月14日

公益財団法人大阪成人病予防協会

令和 3年度成人病医学研究顕彰【B】の募集要項

1 顕彰の目的

成人病（がん疾患、循環器疾患など）の予防、診断、治療に関する基礎研究、臨床研究のうち、^{ざんしん}斬新で今後の成果が期待される優秀な研究発表を行った者を顕彰し、これにより成人病医療の向上、発展に寄与し、大阪府民の健康の保持、増進に貢献することを目的とする。

2 顕彰の対象者1（医師、研究者）【B-1】

(1) 応募の対象者は、医師、研究者で、次の要件を満たすものとする。

ア 大阪府内の医療機関、研究所において診療又は研究に従事する者で、成人病医学に貢献する成果を発表したもの（現在は、大阪府以外の医療機関、研究所で診療又は研究に従事しているが、今回の成人病医学に貢献する成果の発表が、大阪府内の医療機関、研究所において診療又は研究に従事していた時に行われたものは応募の対象とする）。

ただし、主たる研究が、大学の医学系学部で行われたもの又は大阪府以外の医療機関に所属していた時に行われたものは対象としません。

イ 令和2年 4月1日から令和3年 3月31日までの間に、国際的評価を受けた医学学術書籍又は雑誌等（書籍又は雑誌等の出版は、国外、国内のいずれでもよい）に掲載された英語で書かれた正式な学術研究論文で、その論文の別刷の提出が可能な者。

ウ 論文の掲載が電子ジャーナルによるものは、その論文をプリントし提出することが可能なもの（掲載予定論文、又は前年までに顕彰を受けた論文は除く）。

なお、電子版によるものは、後日、発刊された書籍又は雑誌等に掲載された正式な学術研究論文の別刷、又は複写を必ず予防協会に提出すること。

(2) 顕彰対象となる研究論文の種類は、書籍発刊先の編集委員会において、査読を経て認められ掲載された次の研究論文とする。ただし、総説論文あるいは解説文、説明文、又は質疑・返答・討論・批評文は対象から除外する。

ア 原著論文（英語で書かれた原著形式の研究論文）

イ 症例報告論文（英語で書かれた症例報告の研究論文形式のもの）

ウ 統計調査研究論文（単なる調査報告でなく、英語で書かれた原著論文形式のもの）

3 顕彰の対象者2（看護師、技師、薬剤師、各種療法士ほか）【B-2】

(1) 応募の対象者は、医療機関に勤務する看護師、技師、薬剤師、各種療法士等で、次の

要件を満たすものとする。

ア 大阪府内の医療機関に勤務し、成人病医療に大きな利益や効果をもたらすと考えられる研究を行った者（現在は、大阪府内の医療機関、研究所以外で診療又は研究に従事しているが、成人病医学に大きな利益や効果をもたらす成果の発表が、大阪府内の医療機関、研究所に勤務していた時に行われたものは応募の対象とする）。

ただし、主たる研究が大学で行われた場合、又は論文執筆時に大学に所属していた者及び大阪府以外の医療機関、研究所に所属していた者は対象としません。

イ 令和2年 4月1日から令和3年 3月31日までの間に、医学、医療の発展に寄与する評価の高い学術書籍又は雑誌等に研究論文（日本語、外国語を問わず）が掲載され、その論文の別刷又は複写の提出が可能な者。

ウ 論文の掲載が電子ジャーナル、電子版によるものは、その論文をプリントし提出することが可能なもの（掲載予定論文、又は前年までに顕彰を受けた論文は除く）。

(2) 顕彰対象となる研究論文の種類は、次の研究論文とする。

ア 原著論文

イ 症例報告論文

ウ 統計調査研究論文

エ 質の高い総説又は解説論文

4 申請書には、次のいずれかの論文を資料として添付してください。

(1) 書籍又は雑誌等に掲載された論文の全文と、その著者名、表題名、雑誌名、巻、頁、発行年が明示された別刷又は複写論文。

(2) 書籍又は雑誌等の出版社から、電子ジャーナルで掲載された場合は、著者名、表題、雑誌名等と論文の全文プリント。

(3) 書籍又は雑誌等の出版社から、電子版で出版された場合には、論文の全文のプリント。
なお、申請書には、プリントした論文の著者名、表題、雑誌名、DOIと頁数を記載すること。

また、分かるようであれば、掲載予定の公示年月を記載してください。

5 応募の方法

(1) 推薦者は、原則として申請者の所属長（診療科（部門）の長以上の役職者）であること。また、申請書の用紙には、推薦者自らの署名、捺印が必要です。

(2) 申請書（申請書は URL からダウンロードした用紙を使用すること）に記載されている注意書きにそって、Word形式（申請者、推薦者自らの署名、捺印の箇所以外は、フォントMS明朝で入力すること）で、公益財団法人大阪成人病予防協会（以下「予防協会」という）に提出してください。

(3) 申請は、①全記載箇所を記載（自署）した申請書の原本(PDF)、② Word形式で入力

した電磁データ、③論文(PDF)を電子メールで提出してください。

※申請書の原本(PDF)と Word 形式のデータ、論文(PDF)が揃って受付完了とさせていただきます。

6 申請時の注意事項

- (1) 申請者は、申請論文の筆頭者に限ります。
- (2) 申請者の所属先は、申請時の所属先を記載してください。申請時の所属先が論文に掲載されている所属先と異なる場合は、この所属先も記載すること。複数の機関に所属している場合（兼任も含む）には、これら全てを併記してください。
- (3) 申請者が申請時に国内大学所属であっても、論文投稿時に大阪府内の医療機関、研究所に所属し、論文の研究がその医療機関、研究所で行われた場合は、申請することができます。
- (4) 一つの研究に対して、複数の成果（複数の論文）を発表した場合は、そのおのおのについての申請は出来ません。
- (5) 推薦者は、原則として論文の所属長であることが必要です。なお、所属長が共著者であってもかまいません。
- (6) 論文が発刊された雑誌に掲載された場合には、申請書の掲載誌欄には、雑誌名（フルネームで）、巻、最初の頁 - 最終の頁、出版年を明記してください。（DOI は記載不要）電子ジャーナル及び電子版の場合には、「雑誌名、DOI」と共に、さらに「公示年、頁数」も明記してください。
- (7) 「論文の種別」及び「論文の別刷の請求先（論文に掲載されている請求先）」の著者名と施設名を明記してください。
- (8) 申請論文が掲載された学術雑誌の2020年の「インパクトファクター」を記入してください。「インパクトファクター」がない雑誌の場合は、必ず「なし」と記入してください。
- (9) 「全共著者欄」には、全著者名と所属（論文に記載されている所属先と現在の所属先）を明記してください。
- (10) 「申請論文の研究内容」は、原則として、用紙の枠内に記載してください。
- (11) 記載方法、注意書きに沿って記載されていない申請書、誤字、脱字、記載漏れ等についても評価の対象としますので、誤り等のないように注意深く記載してください。

7 申請受付期間

令和3年 7月12日（月曜日）から令和3年 8月13日（金曜日）まで（必着厳守）です。

8 選考方法

予防協会の審査委員会において、申請内容を審査し、予防協会の会長が医学研究顕彰者等を決定します。なお、同選考において、同等の評価である場合は、若年者を優先します。

9 結果の通知

申請者に対しては、令和 3 年 1 月 27 日（予定）までにその結果を通知します。

10 顕彰時の研究助成奨励金

(1) 優秀な研究発表を行った者（原則 20 名以内）を顕彰し、研究奨励金 10 万円を交付します。また、同者のうち、卓越して優秀な研究発表を行った者がある場合は、研究奨励金 20 万円を交付することがあります。（研究奨励金の総額 2,000,000 円以内）

11 その他

- (1) 申請者 1 名につき申請の論文は 1 件のみとします。
- (2) 申請書の記載内容に虚偽が認められた場合は、今回の申請を却下し、将来にわたり申請資格を認めません。また、顕彰者として助成金を受け取っていた場合は返還していただきます。

12 申請書の提出先

- (1) メールを送付先 E-mail : koubo @osyk.jp
- (2) メールの場合 【令和 3 年度医学研究顕彰：所属施設名：申請者名】

(連絡先)

〒541-8567

大阪府中央区大手前三丁目1番69号 大阪国際がんセンター

公益財団法人大阪成人病予防協会

電話 06-4791-2071

FAX 06-4791-2091

ホームページ <https://www.osyk.jp>